

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
1024	1024	社会教育推進経費	01	01	一般会計
			10	10	教育費
基本施策	33	だれもが生きがいを持てる機会をつくる	05	05	社会教育費
			01	01	社会教育総務費
担当部課名		教育委員会 青山分室	101	101	社会教育推進経費
作成者氏名	鋤本 方洋	連絡先	52-1110	01	社会教育推進経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
市民		地域における文化教育活動が活発に行われるようになる。 郷土の歴史や文化財について理解し、文化財や歴史資料の保存について考えることができる市民を育成する。					
事業内容	本年 社会教育指導員による社会教育、公民館活動事業への助言 度 初瀬街道交流の館「たわらや」開館事業：県指定民俗文化財である「参宮講看板」のほか、街道にまつわる品物や資料を保存、展示 事 青山ふるさと美術文化展覧会の開催 業 日時：平成17年11月13日～15日 3日間 会場：青山ホール						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	社会教育法、社会教育指導員及び家庭教育指導員設置

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	4,446	4,618	4,804
委託料	272	299	299
報酬	1,301	1,301	1,301
賞金	1,365	1,359	1,415
その他	1,508	1,659	1,789
合計(A+B)	5,886	6,058	6,244
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財	55	48	48
一般財源	5,831	6,010	6,196
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
社会教育指導員従事日数	日	197	200	201			
初瀬街道交流の館「たわらや」開館日数	日	238	233	250			
初瀬街道交流の館「たわらや」入館者数	人	1,337	1,400	1,450			
ふるさと美術文化展覧会出展者数	人	306	350	350			
ふるさと美術文化展覧会出展数	点	448	500	500			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
初瀬街道交流の館「たわらや」入館者数	来館者数を増やすことが、文化振興の状況を示す指数となる。	人	1,337 目標 (1400)	1,400	1,450
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

初瀬街道交流の館「たわらや」は、伊勢参宮の宿場町としてにぎわった阿保宿の老舗旅館「たわらや」を整備し、県指定文化財の「参宮講看板」や初瀬街道にまつわる資料を展示し、平成17年4月にオープンした。
---

評価	必要性	4	初瀬街道交流の館「たわらや」については、展示内容の充実にも努めるとともに、学校教育との連携を強め、施設利用の促進を図る。また、ふるさと美術文化展覧会については、青山地区の美術文化の祭典として、住民の創作意欲を高めるとともに地域の美術水準の向上に寄与している。	総合評価 <b>A</b>
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		